



# READ Me



ネットワークから最新のソフトウェアをダウンロードできることは、インターネットの大きな魅力の1つです。このコーナー「READ Me」では、ネットワークから入手できる最新のソフトウェアに焦点をあてて、必ず役に立つ情報満載でお届けします。まずは今月の注目ソフトから。

話題の  
プッシュメディア  
3選

## HOTTEST TOOLS

今月の注目ソフト

1

【ビューポイントウェブコントローラー】

# viewpoint webcontroller Ver.1.0

数あるプッシュメディアの中で、もっとも個性的なのがこのビューポイントウェブコントローラーだ。専用のサーバーから送られてくるのは、スタッフによって厳選された最新のリンク集なのだ。内容はサイトの人気度によってどんどん更新される。さらに、バナー広告をクリックすると「viewpoint」が発行され、これがたまるとプレゼントがもらえるといううれしいサービス付きだ。

### 生きたイエローページ

セットアップが終わると、16以上のジャンルに分けられたリンク集が登録される。あとは、好きなリンクを選ぶだけで右のウィンドウにページが表示される(図①)。ただし、この際に、ユーザーがどのページを選択したかという情報がビューポイントサーバーに送られる。この結果、人気のないリンクは削除されて、代わりに新しいサイトが追加されるのだ。この更新はすぐにユーザーのもとに送られてくるので、いつでも最新のサイト情報が得られることになる。まさに「生きたイエローページ」といった感じだ。また、これらのリンクはビューポイント社のスタッフによって厳選された、絶対おすすめのものばかりということだ。

### 自分だけのジャンルを作る

たくさんのカテゴリーの中から気に入ったジャンル

動作環境  
OS：ウィンドウズ95  
インターネットエクスプローラ 3.0が必要



① ページを表示する右のウィンドウには、インターネットエクスプローラが組み込まれている

2



② お気に入りのジャンル集が簡単に作れる

が見つかったら、図②の「ジャンル」に登録しておく。これでAのボタンを押すと、「オリジナル」というタイトルとともに、登録したジャンルだけが表示される。もちろん、ページ単位で「お気に入り」として登録することもできる。

### viewpointを集めよう

Bの部分には広告などのバナーが表示される。これをクリックすると、広告主のページにジャンプするが、この際にもビューポイントサーバーに情報が送られる。そして、バナーをクリックしたユーザーには広告主が定めた「viewpoint」が発行されるのだ。このサービスが正式に開始されるのはもう少し先になるようだが、ポイントをためると、テレホンカードなどのプレゼントがもらえる。また、ジャン



配布元：株式会社ビューポイント  
CD-ROM収録先：Win Viewpoint  
入手先：<http://www.viewpoint.co.jp/>

プした先のページでアンケートに答えたり個人情報を入力したりすると、さらに多くのポイントが発行される仕組みになっている。獲得したポイントはプレゼントと交換するだけでなく、自分が気に入ったサイトに支払うこともできる。この結果、多くのポイントを集めたサイトは常にリンク集に登録され、表示される順番がどんどん上位に上がっていく。有益な情報が得られたサイトには、お金を払う代わりにポイントを贈り、もっとがんばってもらおうということだ。

## HOTTEST TOOLS

今月の注目ソフト

2

[ヘッドライナー]

# HeadLiner Ver.1.0.1

何百というチャンネルから好きなものを登録しておく、最新の情報がティッカーとしてデスクトップ上に流れる。スクリーンセーバーとして設定しておけば、カラフルな画面にニュースが表示される。さらに、メールボックスに到着したメッセージのヘッダーまで流してくれるというすぐれものだ。

### 膨大な量のチャンネル

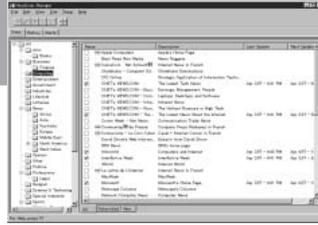
ブッシュメディアで大切なのは「どれだけ自分のほしい情報が得られるか」ということだ。せっかくのすばらしいシステムも、つまらない情報ばかり送られてくるようでは、意味がない。HeadLinerの優れた点は、非常に多くのチャンネルと呼ばれる「番組」が用意されていることだ。約20のカテゴリーの下にさらに細か

いジャンルがあり、それぞれのジャンルの中には何十ものチャンネルが入っている(図②)。これだけの選択肢があれば、必ず自分のほしい情報が見つかるはずだ。

### ホームページに一発ジャンプ

ティッカーやスクリーンセーバーのニュースのなかに気になる情報があったら、これをクリックしてみよう。WWWブラウザが起動して、

3



①驚くほど多くのチャンネルが用意されている

### 動作環境

OS：ウィンドウズ95、NT 4.0

配布元：Lanacom Inc.

入手先：<http://www.lanacom.com/>



①スクリーンセーバーモードでcnetのニュースを表示している

より詳しい情報が得られるウェブページへジャンプする。毎日見るようなニュースページの情報をティッカーで流しておけば、ページの更新状況がほぼリアルタイムで分かるのだ。

### メールのヘッダーが流れる

数あるチャンネルのなかに「email」というものがある。これを選ぶと、サーバーに到着したメールのヘッダーが次々と流れる。特定の相手からメールが送られてくるのを待っているときなど、何度もメールソフトを起動しなくても、ティッカーを見ているだけで到着したかどうか分かるのだ。

## HOTTEST TOOLS

今月の注目ソフト

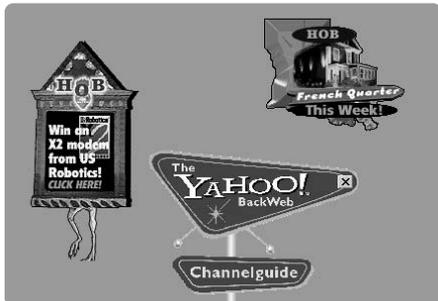
3

[バックウェブ]

# BackWeb Ver.2.0β

BackWebは、情報の表示の仕方がとてもユニークなブッシュメディアだ。それぞれのチャンネルには個性的なマスコットがいて、新しい情報があるたびにデスクトップにひょっこりと現れてくる。スクリーンセーバーともティッカーとも違う、まったく新しいタイプのブッシュメディアだ。

4



①こんなキャラクターが突然デスクトップに出現する

### 動作環境

ウィンドウズ

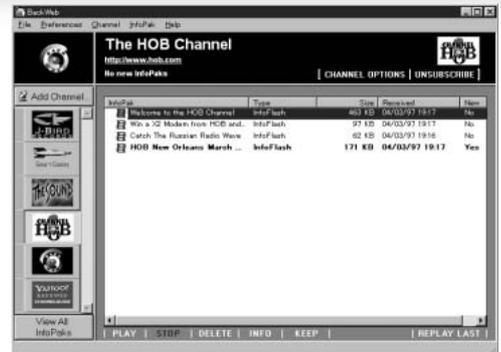
OS：ウィンドウズ95、NT 4.0、

マッキントッシュ

CPU：パワーPC、68K

配布元：BackWeb社

入手先：<http://www.backweb.com/>



①チャンネルが登録されると、左のアイコンがどんどんふえていく

### 登録はホームページで

情報を送信してもらうために、BackWebのホームページでチャンネルの登録をする。4月10日現在、約40のチャンネルが用意されていたが、新しいものが毎日のように追加されている。好きなチャンネルのアイコンをクリックして、情報発信元のページで必要事項を記入すれば登録完了だ。

### 突然現れるユニークなキャラクターたち

チャンネルの登録が済むと、すぐにそれぞれの情報が送られてくる。しばらくすると、図④のような個性的なキャラクターが突然現れる。これをクリックすると、チャンネルごとにさまざまなイベントが始まる。ホームページにジャンプするというものが多いが、なかにはオフラインで音楽が聞けるジュークボックスが現れるというものもある。最新のブッシュメディア、BackWebを今すぐ体験しよう。



# よくあるソフトウェアについての質問

# FAQ

このコーナーでは、みなさんから寄せられたソフトウェアに関する質問や疑問に

ついてお答えしていきます。「セットアップができない!」、「こんなソフトはないの?」などなど、困っていることがありましたら質問を編集部までどしどしお寄せ下さい。メールには必ず「README FAQ係」の一行を入れてく

ださい。投稿してくれた方にはダイレクトプラスを発行します。採用分には最低でも50,000 プラス

を発行します。詳しくは398ページをご覧ください。なお、質問に対する電子メールでの回答はできませんのでご了承ください。

宛先: ip-cdrom@impress.co.jp

## Q

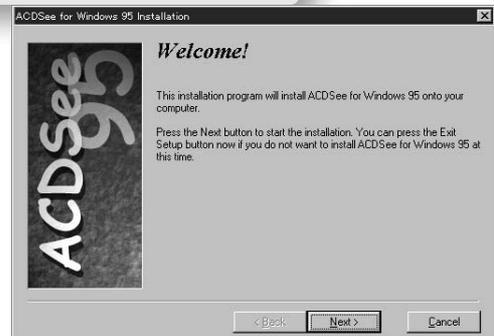
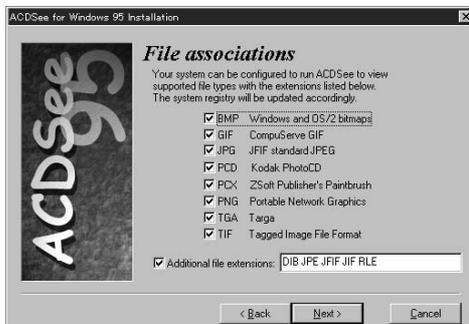
友人から電子メールで画像を送ってもらったのですが、TIFFというファイル形式のもので、どうしても見るできません。以前インターネットから入手したJPEGというファイル形式のものもだめでした。とにかくどんな画像でも見られるソフトウェアはないでしょうか?

## A

画像ビューアーという画像を見るための専用のソフトウェアがあります。

今回紹介するACDSeeは、BMPやGIFはもちろん、JPEGやTIFF形式のファイルも見られます。また、便利なプレビュー表示機能があり、ファイルを開いたり閉じたりする必要がありません。紙芝居のように次々に画像が表示されるスライドモードなどの便利な機能もあり、大量の画像を見る場合やホームページを作るときに大変役に立つソフトウェアです。

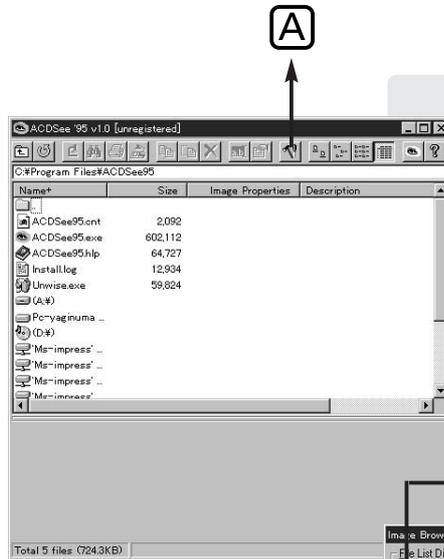
**1** 付録CD-ROMの「Win」フォルダーの中にある「Acdsee」フォルダーを、ハードディスクにコピーする。フォルダーの中にある「Acdc3210」をダブルクリックするとセットアップの準備が始まる。「Welcome!」のウィンドウが開いたら「Next」ボタンを押す。



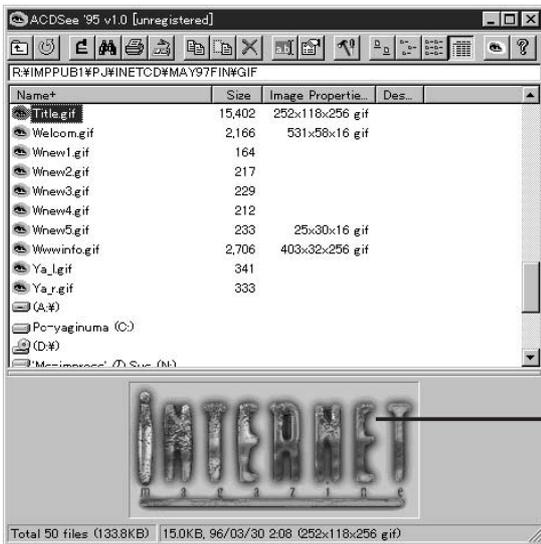
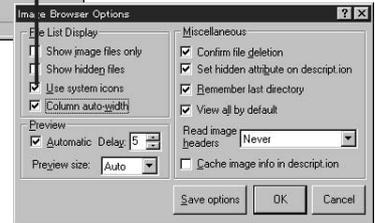
**2** 「ライセンス契約書が表示されたら内容に目を通し「I agree ...」ボタンを押す。セットアップ先を聞いてくるので、そのままでは「Next」ボタンを押し、変更したければ「Browse」ボタンを押してセットアップ先を指定する。次の画面でチェックが付いているファイル形式は、ダブルクリックした際に自動的にACDSeeで表示されるものだ。



**3** 「Ready to Install!」ウィンドウの「Next」ボタンを押すとセットアップが始まる。下図のように、すでにほかのソフトウェアで開くように設定されていた画像形式を、ACDSeeで開くように変更するかどうかを聞いてくる。変更するなら「Yes」を押す。あとは画面の指示どおりに進めばセットアップ完了だ。



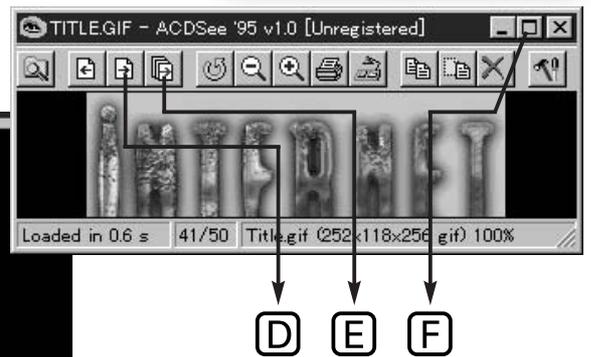
**4** 「スタート」メニューから「プログラム」「ACDSee '95」を選んでソフトウェアを起動する。起動したら[A]を押す。開いたウィンドウの[B]をチェックし、「Save options」ボタンを押す。



**5** ウィンドウズ95のエクスプローラーと同様の操作で、見たい画像があるフォルダーまで移動する。左図のように画像ファイルを選ぶだけで[C]に画像が表示される。

**6** 画像ファイルをダブルクリックすると下図のような画面になる。[D]を押すと1枚ずつ画像が表示され、[E]を押すと自動的に画像が表示されるスライドモードになる。

**7** [F]を押して全画面表示にすると画像が見やすい。



【CD-ROM収録先】 Win Acdsee  
 【配布元】 ACD Systems Ltd.  
 【URL】 <http://www.acdsys.com/>



# プログラマーにインタビュー Programmer's Cool Talk



ウィンドウズ定番の圧縮、展開ソフト  
あの「WinZip」の作者

## Nico Mak

普段あまりメディアに登場することのないシェアウェアやフリーソフトウェアの作者の方々をお招きして、制作秘話などを聞かせていただくというのがこのProgrammer's Cool Talkのテーマです。第8回のゲストは簡単な操作でファイルを圧縮、展開できる「WinZip」の作者、Nico Makさんです。今回は、特別に2ページにわたってお届けします。

**Q** コンピュータを使い始めたきっかけはなんですか？

**Nico** 今から19年前に、プログラムを勉強するためにビジネススクールに入学しました。私が受講したのはIBMのメインフレームのプログラムを学ぶ9か月間のコースです。このころ地元の保険関連の会社は、こぞってメインフレームのプログラマーを探していたんです。おかげで、私も卒業してすぐに仕事が見つかりました。そして、これ以来コンピュータが私のビジネスパートナーとなったわけです。

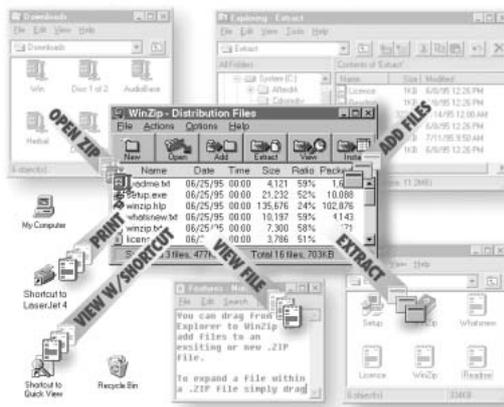
**Q** プログラムを始めたころはどんなソフトウェアを作っていたんですか？

**Nico** はじめてのプログラムは授業の課題で出されたものでしたが、当時のアドベンチャーゲームなんかに触発されて、すぐに自分の好きなものを作り始めました。仕事では、保険会社のプログラマーのためのユーティリティソフトなどを作っていました。

**Q** WinZipはどのような経緯で生まれたのですか？

**Nico** WinZipは、Smalltalkという言葉で作成した、OS/2で動くソフトとしてスタートしました。当時、私はオブジェクト指向のプログラムを勉強中で、Smalltalkで何かおもしろいソフトは作れないものかと考えていました。ちょうどこのころ、OS/2 1.2の「プレゼンテーションマネージャー」のグラフィカルなインターフェイスに移行したいと思い始めていた私

Drag & Drop Everywhere with WinZip for Windows 95



「ファイルの圧縮、展開には  
いつも不満がありました」

【プロフィール】

生年月日：？年3月3日

好きなもの：ハングアップしないソフトウェア  
嫌いなもの：ハングアップするソフトウェア、  
セットアップが面倒なソフトウェア、写真

は、しばしばある不満を感じていました。それは、せっかくグラフィカルなシェルで作業していても、PKUNZIPで圧縮ファイルを展開する際には、コマンドプロンプトに切り替えなければならないということです。そして、この問題を解決するような最先端のグラフィカルな圧縮展開ツールこそ、私のさがしていた「おもしろいソフト」だとひらめきました。こうしてできあがったソフトは、多くの人に気に入ってもらえました。それならと、これをシェアウェアにすることに決めました。Smalltalkで作成したプログラムはランタイムライブラリーだけでも1MB以上のディスクスペースが必要になります。そこで、C言語で

作り直したものを1990年の暮れに「PMZIP」として発表しました。ユーザーの反応は上々でしたが、なんといってもOS/2自体がぱっとしなかったために、ビジネス的には大きな成功にはつながりませんでした。

1991年の1月頃までに、世の中の多くはウィンドウズへと動きはじめたことをはっきりと感じていました。私も、ウィンドウズがどんなものか試してみたほうがよさそうだと思います。まずは、PMZIPをウィンドウズ用に作り直すことから始めました。そして、1991年の初頭に、いよいよ「WinZip 1.0」をリリースしたのです。機能的にはPMZIPとまったく同じはずのWinZipは、非常に大きな成功を収めました。グラフィカルインターフェイスの圧縮展開ソフトに対する潜在的なニーズがいかにかかったかが、これで証明されたのです。

**Q** WinZipをシェアウェアにしようと思ったきっかけはなんですか？

**Nico** 現在のバージョンとは違って、WinZip 1.0を使うにはPKWAREが販売するPKZIPとPKUNZIPが必要だったんです。シェアウェアであるこれらのプログラムがなければ動かない、それならWinZipもシェアウェアにしよう、こんな風に考えました。

**Q** WinZipは日本でも大変人気のあるソフトウェアですが、WinZipのセールスポイントはなんだと思いますか？

**Nico** 最大のセールスポイントは、1991年にWinZipが登場したことでウィンドウズのファイルの圧縮と展開がとても簡単になったということです。今日ではZIPファイルを扱うのに、PKZIPもPKUNZIPも必要ないのです。さらに、WinZipはインターネットで頻りにやり取りされるほとんどの圧縮形式に対応しています。UUencode、BinHex、MIME、TAR、gzipそしてUNIXのフォーマットなどです。まだベータ版ですが、「WinZip Netscape Helper」というツールを使えば、インターネットから圧縮ファイルをダウンロードしてこれを展開するまで、たった一度リン



クをクリックするだけでいいのです。「WinZip ウィザード」も強力な機能の1つでしょう。質問に答えていくだけで、ZIP形式で配信されたソフトウェアの展開からセットアップまで、簡単にできてしまいます。WinZip ウィザードは、経験豊富なユーザーには必要のないものかもしれません。しかし、これによって、多くのビギナーユーザーがZIPファイルを使えるようになるはず。そしてこういう人たちがパソコンの操作にもっと自信を持ち、高度な機能を使いたくなったら、「WinZip Classic」のインターフェイスを選べるのです。最後に、自己解凍ファイルの作成ができることをあげておきましょう。現在のバージョンには「WinZip Self-Extractor」のパーソナルバージョンが含まれています。自己解凍ファイルを使えば、展開ソフトを持っていない相手にも圧縮ファイルを送信できるのです。

**Q** 今後WinZipにはどのような機能が追加される予定ですか？

**Nico** 次のバージョンに向けて現在計画しているのは、ファイルを圧縮する際にフロッピーディスクなどのメディアの容量にあわせて分割もできるような機能です。さらにネットスケープナビゲーターとインターネットエクスプローラへの対応も強化していきたいですね。そして、もっと多くの圧縮形式にも対応できるように計画中です。

**Q** ほかのプログラマーが作ったソフトウェアの中で、お気に入りのものはありますか？

**Nico** インターネットエクスプローラとネットスケープナビゲーターがとても気に入っています。もう一つ、すばらしいと思うものにMansfield Software Groupが作った、KEDIT for Windows (<http://www.kedit.com/>)があります。これは私が毎日のように使っているテキストエディターで、これなしには生きてい

けないと言ってもいいくらいです。

**Q** インターネットを利用してシェアウェアを配信するというサービスはうまくいっていますか？

**Nico** 最近私たちが始めた「オンラインデリバリー」は大変成功しています。ユーザーは、これまで郵便でディスクが到着するまで注文したソフトウェアを使えませんでした。今ではダウンロードに

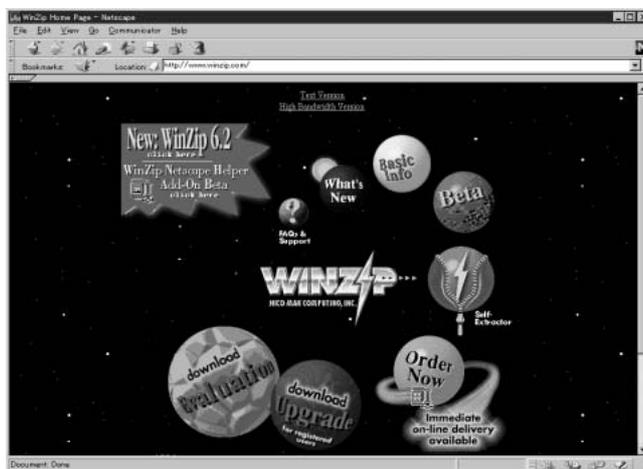
よって瞬時に使えるようになったのです。ただし、問題点もあります。海外の、特に回線状況の悪いユーザーはダウンロードが困難なということです。このダウンロードの問題が解決するまでは、ディスクの郵送サービスをやるわけにはいきませんね。

**Q** 個人的にはインターネットをどのような用途に使っていますか？

**Nico** 電子メールによるWinZipのユーザーサポートやリサーチといった用途が主ですね。あとは、コンピュータ関連のニュース記事を読むために、PCWeekなどのサイトに毎日欠かさずアクセスしています。

**Q** インターネットの未来は明るいと思いますか？

**Nico** はい。インターネットは広がり続けています。そして、今後より多くの人々が加わることで、もっと一般的になるはず。インターネットは郵便やFAXとは違って、ほとんど待つこと無しに情報を入手できるとも便利なメディアだと思います。



WinZipのホームページ  
URL: <http://www.winzip.com/>

**Q** シェアウェアのプログラマーを目指す人たちに何かアドバイスがありますか？

**Nico** 私は、この質問をされるたびに「Association of Shareware Professionals (ASP)」に加入することを勧めています。シェアウェアのビジネスを始めた当時、コンピュータの「GO ASPFORUM」の「member to member」セクションがとても役に立ちました。ここで、プロモーションや値段の付け方、プレス関連の情報、そしてレジストレーションの仕方など多くのことを学びました。ビギナーのシェアウェアプログラマーが犯しやすい大きな間違いは、しっかりしたテストをせずにプログラムを発表してしまうということです。あらゆる側面からできる限りのテストをすることの重要性は、どんなに強調しても足りないくらいです。同時に、ユーザーによるテストも忘れてはなりません。しかし、たいいていの人は自分のプログラムがクラッシュを繰り返しているうちにすっかりやる気を失ってしまうようです。そして、二度とソフトウェアを作らなくなってしまうのです。これはとても残念なことですね。

ソフトウェア情報募集!

FAQの質問募集!

投稿募集!

編集部では、日々新しいソフトウェアを探しています。注目ツール、面白いツール、便利なツールなどを発見したら、編集部までご連絡ください。また、CD-ROMに収録されているツールがバージョンアップしているぞ! といった情報も大歓迎です。

FAQではソフトウェアに関する質問を募集しています。「セットアップがうまくいかない」、「こんなソフトウェアはないの?」などなど、日ごろから思っている疑問・質問を編集部までお寄せください。宛先はip-cdrom@impress.co.jpです(電子メールでの回答はできませんのでご了承ください)。

「READMe」へ投稿してくれた方には、ダイレクトプラスを発行しています。採用分には最低でも50,000プラスを発行します。不採用でも少くだけ発行します。投稿には必ずインプレスダイレクト会員番号を付けてください。入会方法など詳細は398ページで紹介しています。



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)